

小学生会員
ほしゅう!

わんぱく農業クラブ



山形大学農学部の先生と楽しく「米作り」してみよう。
大学生のお兄さんお姉さんと一緒に、
自分が食べるものを育ててみよう。

対象 小学3年生～6年生の児童30人(応募者多数の場合は抽選) ※3年生は保護者の同伴が必要です。

場所 山形大学農学部附属やまがたフィールド科学センター(高坂農場) (鶴岡市高坂字古町5-3)

実施日 5月～11月 各月1回 ※実施予定日は裏面をご覧ください。

会費 800円(保険料、教材代等)



第1回 「田植え」



第5回「稲刈り」



第7回「収穫感謝祭(餅つき)」

<参加した生徒の感想より>

- 毎回稲の観察をし、大きくなった稲をみるのは、うれしい気持ちになりました。
- おにぎりがすごくおいしかったです。みんなで、頑張って作ったお米だからだと思います。

<保護者の方からいただいた感想より>

- 普段では怒られる泥だらけ体験・カフトムシの幼虫採取等、子供たちの笑顔が印象的でした。
- 「葉が増えた」、「黄色になった」、「実ができた」とバケツ稲の成長の一つ一つを知ることができて嬉しかったようでした。

◇昨年度の活動の様子を「やまがたフィールド科学センター」のホームページで見ることができます。
(トップページ→「写真館」→「わんぱく農業クラブ」)

申込締切

4月20日(月)

用紙の持参(郵送)・FAX・メールにて受け付けます。
(持参受付・電話問い合わせは平日8:30～17:15)
申し込み方法は裏面をご覧ください。

お問い合わせ

やまがたフィールド科学センター(高坂農場) Tel. 0235-24-2278

主催：山形大学農学部 協力：鶴岡市

	実施予定日・テーマ	内容
1	5月9日(土) ・植える	『田植え』、『枝豆を植える』、『バケツ稲』 田んぼに入って苗を植えてみよう。枝豆を植えよう。 おうちでバケツ稲を育ててみよう。
2	6月6日(土) ・田のまわりを見る	『稲の生育調査』、『農業用水の学習』、 『カブトムシの幼虫とり』 稲の成長を見よう。田んぼの水はどこからくるのかな。 カブトムシの幼虫をさがしてみよう。
3	7月11日(土) ・土にふれる、あそぶ ・生きものを探す	『稲の生育調査』、『田んぼの生きもの探し』、 『土を調べる、土であそぶ』 稲はどれだけのびたかな。 田んぼで生きものを探し、土にふれて遊んでみよう。
4	8月1日(土) ・イネを調べる ・枝豆を食べる	『稲の生育調査』、『枝豆の収穫』 稲について、もっとくわしく見てみよう。 枝豆を収穫して食べよう。
5	9月19日(土) ・稲刈りをする	『稲刈り』、『バケツ稲コンテスト』 成長の様子を見てきた稲を刈り取ろう。 バケツ稲は育てられたかな。
6	10月17日(土) ・米を食べる	『脱穀と精米』、『新米の試食』 バケツで育てた稲をお米にしよう。 手作業と機械ではどのような違いがあるのかな。 精米した米を食べてみよう。
7	11月14日(土) ・感謝する	『わら細工づくり』、『もちつき』、『収穫感謝祭』 わらでどんなものができるかな？ もちをついて食べよう。

※日程は変更となる場合がありますので、事前案内等により確認してください。

-----切り取り線-----

用紙の持参(郵送)・FAX・メールにてお申し込みください。 締切

4月20日(月)

下記に必要事項を記入の上、送信してください。

FAX

FAX.0235-24-2270

メール

件名に「わんぱく農業クラブ申し込み」と入力し、
必要事項を記入のうえ下記アドレスに送信して
ください。

電話

TEL.0235-24-2278

nogyomu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

わんぱく農業クラブ 参加申し込み用紙

ふりがな	ふりがな	小学校名		
児童名	保護者名	小学校		
		学年	年齢	性別
		年	才	男・女
住所 〒		電話番号		
		FAX		
		Eメール		

※天候判断により延期・中止とする場合には、Eメールにて緊急連絡いたしますので、Eメールアドレスを必ず記入してください。